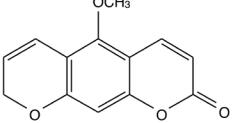
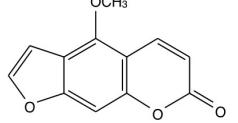


アロマテラピーインストラクター公式テキスト(2024年10月改訂版)重版に伴う修正について

本書の3刷(2025年2月発行)について以下の通り変更しております。

章	ページ	該当箇所	修正前	修正後
1	13	中国 上から3行目	漢方医学	中医学
3	67	主なテルペン化合物 表の4行目 ジテルペンの主な分子式	C ₂₀ H ₃₆	C ₂₀ H ₃₂
3	71	右段1行目	溶ける	溶けやすい
3	76	ラクトン類ベルガプテンの構造式		
3	98	ローズマリー 構成成分の例 ⑦ベルベノンのグラフの色	薄茶色(炭化水素類)	紫色(ケトン類)
3	100	パルマローザ 注意事項	皮膚刺激マークあり	皮膚刺激マークなし ■ 変更の理由 皮膚感作性に関するデータに基づき「皮膚刺激あり」としておりましたが、AEAJが推奨する使用方法の範囲では皮膚感作性のリスクは少ないため、皮膚刺激マークを削除いたしました。
5	167	胸式呼吸の図 (左)	内肋間筋	外肋間筋
5	167	胸式呼吸の図 (右)	外肋間筋	内肋間筋
5	167	胸式呼吸の図 (左右)	内肋間筋と外肋間筋の斜線の区別なし	内肋間筋と外肋間筋の斜線を色分けして区別

※上記の修正箇所について、試験問題には影響いたしません。

お問い合わせ: aeaj-pro@aromakankyo.or.jp